

NYマーケットレポート (2019年6月17日)

2019年6月17日(月)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21124.00	+7.11	5.54%
ハンセン指数	27227.16	+108.81	5.35%
上海総合	2887.62	+5.65	15.79%
韓国総合	2090.73	-4.68	2.43%
豪ASX200	6530.91	-23.08	15.67%
シンガポールST	3207.99	-14.64	4.54%
インドSENSEX	38960.79	-491.28	8.02%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.56	108.72	108.51
EUR/JPY	121.76	122.13	121.65
GBP/JPY	136.08	136.94	136.07
AUD/JPY	74.38	74.78	74.37
EUR/USD	1.1216	1.1246	1.1204
BRL/JPY	27.994	28.092	27.840
RUB/JPY	1.696	1.701	1.694

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7357.31	+11.53	9.35%
仏CAC40	5390.95	+23.33	13.96%
独DAX	12085.82	-10.58	14.46%
スペインIBX35	9131.70	-62.50	6.93%
イタリアFTSE MIB	20626.42	+13.97	12.56%
トルコ・イスタンブール100	92249.80	+1462.79	1.07%
ロシアRTS	1340.90	-0.15	25.47%
南ア全株指数	休 場		#VALUE!

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1342.90	-1.60	4.81%
NY 原油	51.93	-0.58	14.36%
CBOTコーン	468.50	+5.00	24.93%
CRB指数	174.419	-0.390	2.72%
ドル指数先物	97.529	-0.043	1.41%
VIX指数	15.35	+0.07	-39.61%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26112.53	+22.92	11.94%
S&P500	2889.67	+2.69	15.27%
NASDAQ	7845.02	+48.37	18.23%

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16353.45	+51.54	14.18%
メキシコ・ボルサ指数	42964.71	-165.94	3.18%
ブラジル・ボベスパ指数	97623.25	-416.81	11.08%

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	9300	8475
CME Bitcoin(先物・期近)	9355	8477
Ripple (BSTP)	0.454	0.397
Ethereum (BSTP)	272.76	258.26
Bitcoin Cash	431.48	414.19

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.192%	-0.202%
5年債	-0.222%	-0.232%
10年債	-0.123%	-0.129%
30年債	0.377%	0.367%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.244%	-0.254%
英国 10年債	0.850%	0.844%
フランス 10年債	0.110%	0.090%
米国債利回り		
2年債	1.869%	1.845%
3年債	1.812%	1.790%
5年債	1.856%	1.836%
7年債	1.968%	1.951%
10年債	2.094%	2.084%
30年債	2.583%	2.588%

6/18 経済指標スケジュール	
10:30	【オーストラリア】6月豪中銀議事録
10:30	【オーストラリア】1Q住宅価格指数
10:30	【中国】5月新築住宅価格
15:00	【欧州】5月新車登録台数[EU-27]
16:00	【トルコ】4月鉱工業生産
18:00	【欧州】4月貿易収支
18:00	【欧州】5月消費者物価指数
18:00	【欧州】6月ZEW景況感調査
18:00	【ドイツ】6月ZEW景況感調査
21:30	【米国】5月住宅着工件数
21:30	【米国】5月建設許可件数
21:30	【カナダ】4月製造業出荷

6/18 主要会議・講演・その他予定
・ドラギECB総裁の発言
・カーニー英中銀総裁の発言
・FOMC(~19日)

NY 市場レポート

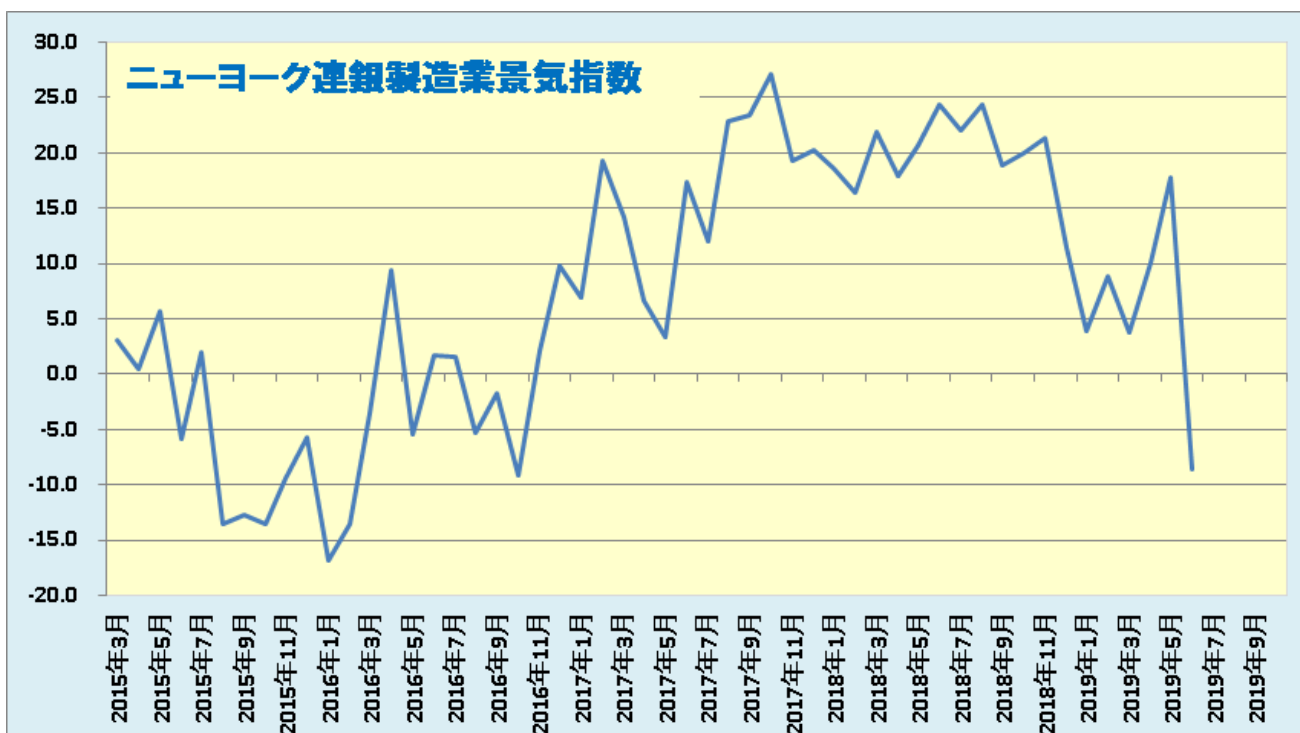
◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、序盤に発表されたニューヨーク連銀製造業景況指数が市場予想に反して大幅低下となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落した。しかし、FRB が早期に利下げに踏み切るとの期待から米主要株価指数が比較的堅調な動きとなったことも影響し、ドルの下値は限定的だった。一方、EU 離脱推進派のジョンソン前外相が英国の次期首相になる可能性が高まっているとの見方を背景にポンドは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

主要な米経済指標結果

6 月ニューヨーク連銀製造業景況指数 -8.6 (予想 11.0・前回 17.8)

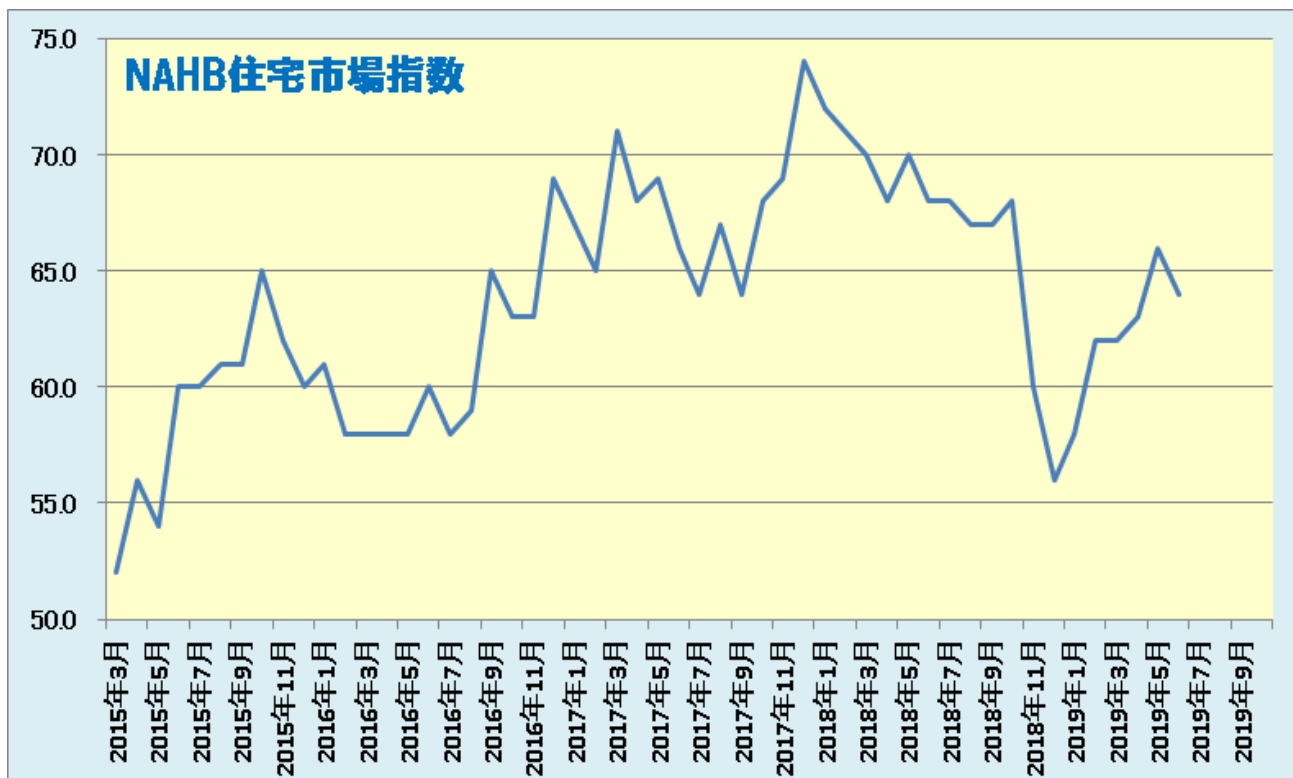
6 月のニューヨーク連銀製造業景況指数は、市場予想に反して過去最大の落ち込みとなり、2016 年 10 月以来の低水準となった。関連指数が軒並み大幅低下となったことが影響した。統計データを見ると、新規受注が -12.9 (前月 9.7) と 21.7 ポイント低下で 3 年 5 ヶ月ぶりの低水準、受注残が -15.8 (2.1) と 2015 年 12 月以来の低水準、雇用が -3.5 (4.7) と 2 年 5 ヶ月ぶりの低水準、販売価格が 6.8 (12.4)、出荷が 9.7 (16.3) と低下した。一方、仕入価格は 27.8 (26.2) と上昇した。米国の通商問題に対する不安の高まりなどが影響したと指摘されている。



データを基に SBILM が作成

6月NAHB住宅市場指数 64（予想 67・前回 66）

6月のNAHB（全米住宅建設業者協会）住宅市場指数は、市場予想を下回り、前月からも低下した。現在の戸建て販売指数は71（前月72）、販売見通し指数は70（72）、購買見込客指数は48（49）と軒並み低下した。住宅ローン金利の低下などで、戸建て住宅の需要は引き続き堅調だが、建設業者が通商問題などによるコスト上昇などを懸念している可能性も指摘されている。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は軒並み反発

米株式市場は、FOMC を控えて、FRB が早期に利下げに踏み切るとの期待から買いが優勢となった。その後は様子見ムードが強く、積極的な売買が手控えられたこともあり、上げ幅は限定的となった。ダウ平均株価は、序盤に一時前日比 39 ドル安まで下落したものの底固い動きとなり、その後は 76 ドル高まで上昇した。ただ、終盤まで上値の重い動きが続き、22 ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは 48 ポイント高で終了し、反発となった。



データを基に SBILM が作成

ドルは底固い動き、ポンドは主要通貨に対して下落

序盤に発表されたニューヨーク連銀製造業景況指数が過去最大の落ち込みとなり、2016年10月以来の低水準となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落した。しかし、FOMCを控えて積極的な売買が手控えられていたことや、FRBが早期に利下げに踏み切るとの期待から米主要株価指数が比較的堅調な動きとなったことも影響し、ドルの下値は限定的だった。一方、英国のEU離脱推進派のジョンソン前外相が次期首相になる可能性が高まっているとの見方を背景に、ポンドは主要通貨に対して売られた。ポンドは、対ドルで1/3以来、対円で1/4以来の安値を付けた。



出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルリアル

◇ロシアルーブル

6/17のルーブルは、64,2250ルーブル、対円で1.6916円とルーブル高となった。一時は5/20以来およそ1ヵ月ぶりの高値となる64,1275ルーブルまで上昇、ECB高官による緩和策の可能性への言及も影響し、高金利通貨としてルーブルの買いにつながったこともルーブル高の一因となった。また、ロシア債券市場では10年債利回りが昨年8月以来の水準へ低下、債券市場への資金流入観測もルーブル買いにつながった。

一方、ドル建のロシア RTS 株価指数は 0.15Pts 安の 1340.90 ドルと続落したほか、MOEX 指 2734.31Pts (4.97Pts 安) と続落。原油価格の下落に加え、高値圏での推移に対する警戒感も上値抑制につながったほか、FOMC を控えての様子見姿勢を背景にポジション調整による売りも観測された。

◇ブラジルリアル

リアルは対ドルで 3.8999 レアル、対円で 27.830 円と 3 日ぶりに対ドル、対円ともに続落。年金改革を巡る楽観的見方が後退したことが嫌気されたほか、FOMC に加えブラジル中銀の政策決定委員会を控えていることも慎重な見方につながった模様。

一方、ボベスパ指数は 416.81Pts 安の 97,623.25Pts と続落して取引を終了。ボルソナロ政権の年金改革を巡る楽観的な見方が後退した先週末の流れが継続したことに加え原油価格の下落もエネルギーセクターの売りにつながり指数は低下した。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。